

平成 19 年 10 月 19 日

学校長様
研究主任様・教職員様・関係各位

京都市立室町小学校
校長 倉中 増夫

平成 17 年度～平成 19 年度 文部科学省 確かな学力育成の実践研究事業 研究指定校
平成 19 年度 京都市教育委員会みやこ学校創生事業パイロットスクール重点研究指定校

京都市立室町小学校 公開授業と講演

研究主題 思いや考えを深め、すすんで学習に取り組む子～かわりあいながら 意欲的に表現する子の育成を目指して～

日時 平成 19 年 12 月 14 日 (金) 午後 1 時 30 分～4 時 40 分

会場 京都市立室町小学校

〒602-0029

京都市上京区室町通上立売上ル室町 2 6 1

TEL(075)431-0358

FAX(075)431-0359



日程	2:00	2:45	3:00	4:40
1:30	受付	公開授業	移動	～全体会～研究報告・講演

公開授業

学年	単元	授業者
5年	「分数を調べよう」	～協力指導～ 森上 知里 (T1), 木下 由利子(T2)
6年	「さらに分数の かけ算とわり算を考えよう」	～小中連携授業・習熟の程度に応じた指導～ 今村 吉孝, 福井 博美 西岡 繁穂 (京都市立烏丸中学校)

全体会

挨拶 倉中 増夫 (京都市立室町小学校長)
川勝 公二 (京都市総合教育センター 首席指導主事)

講評 本多 逸朗 (京都市総合教育センター 指導主事)

講演 『これからの算数教育の方向性』 矢部敏昭 鳥取大学大学院教授



申し込み 以下の用紙に記入し、FAXでお申し込みください。締め切り 12月7日(金)

京都市立室町小学校の研究発表会に参加します。

お名前 () 学校名 (所属) ()

連絡先 電話 () , FAX ()

室町小学校の研究はこんな研究です！！

1 課題把握 ⇨ 2 自力解決 ⇨ 3 集団解決 ⇨ (4 適応題)

おおむね 1 時間は、この流れで学習が進みます。
では、1 年生「のこりはいくつ ちがいはいくつ」の単元から授業の様子を紹介します。

課題把握

大きなさし絵を提示し、見つけたものを発表するようにしていきます。

この絵から見つけたものを発表しましょう。

ヨットが 8 そうあるよ

かさもあるよ

うきわが 5 こあるよ。

自力解決

見つけたものを使って、「問い」を考えて、問題をつくらう。

子どもたちはもう一度、見つけたものに目を向け、思考を働かせて問題を考えていきます。自力解決の場面では、個に応じた指導・支援を行います。

かもめを使って、つくれそうだな。

集団解決

みんなで話し合しましょう。

自分で考えた問題を話し合います。本校で研究テーマとかかわって大切にしている学習場面です。選んだものをキーワードにして話し合いを深めていきます。

かもめが 5 わいます。3 わとんでいくと、のこりはなんばでしょう。

わたしはヨットでつくったよ。

ぼくもかもめでつくったよ。

<矢部 敏昭先生>
1955 生まれ、鳥取大学大学院教授
本校をご指導いただいて 4 年目。「問いを考え、問い続ける子」という本校へのテーマをいただき、本校ではまず自分で課題を考えられる子を目指している。詳しくは、「個に応じた指導」のアイデアと実践 (明治図書刊) 矢部敏昭監修、京都市立室町小学校著をご覧ください。